

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和元年度 対象年月： 令和 2年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局砂防海岸課（直通 045-210-6505）
 公会計事業： 港湾費

1 主な事業内容

- ・港湾施設の建設、改良等を行う。
- ・港湾施設の維持補修等を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	H29決算	H30決算	R01決算	H29-H30増減率	H30-R01増減率
経常費用	1,492,012	1,554,039	1,758,984	4.2%	13.2%
人件費	163,620	181,108	183,502	10.7%	1.3%
物件費等 ※	1,222,592	1,302,613	1,520,888	6.5%	16.8%
物件費	251,000	262,396	296,990	4.5%	13.2%
維持補修費	207,185	268,872	413,214	29.8%	53.7%
減価償却費	764,407	764,958	810,685	0.1%	6.0%
移転費用 ※	-	1,066	5,272	皆増	394.6%
補助金等	-	-	470	-	皆増
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	473,828	460,896	347,362	△2.7%	△24.6%
使用料・手数料	449,428	413,903	317,804	△7.9%	△23.2%
その他	24,400	46,993	29,558	92.6%	△37.1%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 1,018,184	△ 1,093,143	△ 1,411,622	△7.4%	△29.1%
臨時損失	-	922,201	3,878	皆増	△99.6%
臨時利益	65,293	-	-	皆減	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 952,891	△ 2,015,344	△ 1,415,500	△111.5%	29.8%
財源	204,824	190,768	78,968	△6.9%	△58.6%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	204,824	190,768	78,968	△6.9%	△58.6%
本年度差額	△ 748,067	△ 1,824,576	△ 1,336,532	△143.9%	26.7%
一般財源充当調整額	1,499,220	1,651,847	1,931,776	10.2%	16.9%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	H30決算	R01決算	増減率	科目	H30決算	R01決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	32,179,932	32,060,461	△0.4%	固定負債	10,412,723	10,246,567	△1.6%
有形固定資産	32,179,932	32,060,461	△0.4%	県債	10,303,110	10,143,449	△1.5%
事業用資産	73,850	62,608	△15.2%	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	109,613	103,117	△5.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	1,272,800	959,501	△24.6%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	1,259,537	946,915	△24.8%
その他	42,112	30,870	△26.7%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	31,738	31,738	0.0%	賞与等引当金	13,263	12,585	△5.1%
インフラ資産	32,104,312	31,992,855	△0.3%	預り金	-	-	-
土地	15,401,841	15,401,841	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,129,334	2,744,077	28.9%				
建物減価償却累計額	△ 620,460	△ 659,154	6.2%				
工作物	32,252,152	38,208,395	18.5%				
工作物減価償却累計額	△ 24,988,407	△ 25,957,659	3.9%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	7,929,851	2,255,354	△71.6%				
物品	1,769	4,998	182.5%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	32,179,932	32,060,461	△0.4%	負債合計	11,685,523	11,206,067	△4.1%
				純資産合計	20,494,409	20,854,394	1.8%
				負債及び純資産合計	32,179,932	32,060,461	△0.4%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(H30-R01の比較)は、維持補修費が144.3百万円(53.7%)増加しています。要因としては、東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技会場となる湘南港において、港湾施設の補修等を実施したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R01決算の内訳は、土地が154.0億円で、資産の48.0%を占めています。そのほか、建設仮勘定が22.9億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R01決算の内訳は、県債が110.9億円で、負債の99.0%、退職手当引当金が1.0億円で0.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R01決算では、資産合計320.6億円から負債合計112.1億円を差し引いた208.5億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は65.0%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(H30-R01の比較)は、建設仮勘定が56.7億円(71.6%)減少しています。これは、江の島セーリングセンターの工事等が完了したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。